19 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

平3-147620

⑤Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	④公開	平成3年(1991)6月24日
B 65 G 49/00 B 61 B 13/00 B 65 G 1/02 1/04 F 24 F 7/06	ĄZCFC	7502-3F 7140-3D 2105-3F 2105-3F 6925-3L		
	•	審査請求	未請求 謂	青求項の数 1 (全5頁)

60発明の名称

クリーンルーム内の荷取扱い設備

②持 願 平1-286761

願 平1(1989)11月1日

明

秀

東京都港区芝2丁目14番5号 株式会社ダイフク東京本社

の出 颐 人 株式会社ダイフク

74代 理 弁理士 森本 義弘 大阪府大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号

1. 発明の名称

クリーンルーム内の荷取扱い設備

2. 特許請求の範囲

1.レール装置と、このレール装置に案内され る自走台車とにより荷搬送装置を構成し、この 荷殿送装置の搬送経路を、箱状の本体で囲まれ た荷保管装置の側方に通過形成するとともに、 本体の側方に搬送経路のステーションを形成し、 前記本体内に、出庫用コンペヤと、入庫用コン ベヤと、出庫用コンベヤの出口と入庫用コンベ ヤの入口に接続されて前記ステーションの仮方 を通過する荷捌きコンベヤとを設け、前記本体 に形成した間口を介してステーション位置の自 走台車と荷捌きコンベヤの荷捌き位置との間で 荷を受け渡しする移載装置を設け、前記本体内 に、本体内に配設された棚から出産用コンベヤ に荷を搬出する出庫用搬出装置と、入庫用コン ベヤから前記切に荷を搬入する入庫用搬入装置 とを設けたことを特徴とするクリーンルーム内

の荷取扱い影響

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はたとえば半導体のような直埃を極端に きらう荷(物品)の搬送や保管に採用されるクリ ーンルーム内の荷取扱い設備に関するものである。 従来の技術

従来この種の設備としては、たとえば実顧昭 61-193170号に示すように、レール装置に案内さ れる自走台車の搬送経路を、荷保管装置の本体側 方に通過させて、本体側方にステーションを形成 し、移載装置により、ステーションの自走台車と 本体内の荷支持台との間で荷を受け渡しするもの である。また、この本体内には、荷支持台と棚と の間で荷を搬入する搬入出装置が配設される。

発明が解決しようとする課題

上記従来構成によれば、たとえば荷を遠続して 入庫や出庫を繰り返す場合、自走台車により搬送 された荷を移載装置により荷支持台に移載する。 つぎに搬入出装置により、荷支持台から値に搬入

し、次に握から出庫用の荷を取出して荷支持台に 搬入し、再び移載設置を駆動して荷支持台の荷を 自走台車に移載し、出庫を完了する。このはうな 行程を繰り返すため、自走台車の待ち時間が長 きわめて作業効率が悪い。したがって、たまえば 半導体工場等の高集積度集積回路を生まる工程 間搬送回数の増加に対応できないという問題があった。

本発明は上記問題を解決して自走台車の待ち時間を短くでき、作業効率を向上できるクリーンルーム内の荷取扱い設備を提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

上記問題点を解決するために本発明は、レール接回と、このレール装回に案内される自走を回転はより荷畑送装回を構成し、この荷畑送を回転は登画を構成し、この荷畑送を回転が回転がで囲まれた荷保管装置の四方に通過形成するとともに、本体の側方に搬送経路のステーションを形成し、前記本体内に、出庫用コンベヤと、入庫用コンベヤと、出庫用コンベ

送する。そして、入庫用拠入装置を駆動して入庫用拠入装置を駆動して入庫用拠入するとともに、出庫用拠出装置を駆動して認から出庫する荷を出庫用コンペヤに拠出する。以上の動作を繰り返すことにより、入庫用搬入装置の入庫所要時間または出庫用 搬出装置の出庫が要時間で入出庫を連続して 繰り返すことができ、 従来に比べて入出庫作業時間を大幅に削減できる。

実施例

以下本発明の一実施例を図面に基づいて説明す る。

ヤの出口と入庫用コンベヤの入口に接続されて前記ステーションの側方を通過する荷捌きコンベヤとを設け、前記本体に形成した関ロを介してステーション位置の自走台車と荷捌きコンベヤの自走台でである。 き位置との間で荷を受け渡しする移載を置き設け、前記本体内に配設された短からととで開いません。 カンベヤに荷を搬出する出庫用機出数置と、入庫 用コンベヤから前記機に荷を搬入する入庫用搬入 数置とを設けたものである。

作用

の入口とを接続する荷捌きコンペヤ6Cと、入庫 用棚5Aおよび入庫用コンベヤ6Aの前面に沿う 一定経路7A上を移動自在に配設されて入庫用コ ンベヤ6A上の荷8を入庫用棚5Aの区画収納空 間4Aに搬入する入庫用搬入装置9Aと、出庫用 概5 B および出庫用コンベヤ6 B の前面に沿う一 定経路7B上を移動自在に配設されて出庫用棚 5 B の荷 8 を出庫用コンペヤ 6 B に拠出する出庫 用拠出装置9Bとを備えている。前記出庫用搬出 装置9Bの一定経路7B上の本体3前面には開口 10が形成され、この関口10に対向する荷捌きコン ペヤ6C上が荷捌き位置(二)に設定される。ま た、出庫用コンベヤ6Bは入口を出庫位置(イ)、 中間部および出口を出庫側ストレージ位履(ロ) (ハ) に設定され、入庫用コンベヤ6Aは入口お よび中間部を入庫例ストレージ位置(ホ)(へ) に、出口を入庫位置(ト)に設定される。

前記クリーンルーム2は天井側からフィルター 11を介してクリーンエアを下吹きし、下降するク リーンエアをメッシュ形式の床12を通して床下に 吸引するものである。また、本体 3 内には独自に設けたクリーンユニットまたはクリーンルーム 2 用のクリーンユニットが設けられ、エアフィルター13やエアダクト14が配設される。前記機入出装置 9 A、9 Bは、それぞれ一定経路 7 A、7 Bに沿って配設された床レール15に案内されて移動自在な走行機台16と、この走行機台16に立設されて上端が天井レール17に案内されるポスト18と、このポスト18に案内されて昇降自在でかつ荷 8 を支持可能な振り出し式の保持アーム19を有する昇降台20とを備えている。

前記開口10の外方には、本体3の前面に沿う一定の搬送経路21を有する荷搬送装置22が配設される。この荷搬送装置22は、搬送経路21に沿って配設されて上面開放のC字形のレール装置23と、このレール装置23に車輪等を介して支持案内されて荷受台24gを有する自走台車24と、レール装置23と自走台車24を囲みエアを吸引するダクト25を飼えている。そして、閉口10に対向する位置はステーション26に形成され、開口10の部分には閉口10

レージ位置(ロ)(ハ)に送られ、そして荷捌き コンベヤ6Cが矢印B方向に駆動されて荷捌き位 閏(二)に移送される。次に、移載装置27を駆動 し、離間状態の支持腕30をそれぞれ下降して接近 動させ、自走台車24および荷捌きコンペヤ6Cの 荷8をそれぞれ支持させて上昇させる。そして、 回転体29を180。回転させて支持腕30を下降、離 間動、上昇し、自走台車24の荷8を荷捌きコンベ ヤ6 Cの荷捌き位置 (二) に移載する同時に荷棚 き位置(二)の荷8を自走台車24の荷受台24 aに 移載する。これら移載装置27や自走台車24の入機 え作業中に、本体3内では荷捌きコンペヤ6Cか ら入風用コンベヤ 6 A を矢印 C 方向に駆動して入 匝位屋(ト)に運ばれた荷8を入庫用搬入装置 9 A により順次目的とする入庫用 個 5 A の区画収 納空間4.Aに搬入し、また出康用棚5.Bの区画収 納空間4日の荷8を出庫用搬出装置9日により順 次出庫用コンベヤ6Bの出庫位置(イ)に搬出す

次に荷10の連続入庫作業と連続出庫作業とを説

を通してステーション26の自走台車24と荷捌きコンペヤ6 Cの荷捌き位置(二)との間で荷8の砂 け 波 しを行う移 板装置 27 が配設される。この移 載 装置 27 は、基台 28 上に垂直 軸 心回りに回転 自在 在 配設された回転体 29 と、この回転体 29 の対称 位置 に 突 設 されて 昇降自在で かつ 接近離間 動自在 な を 右 一 対 で 2 紅 の 支 持 腕 30 と、これら 支 持 腕 30 と で 立 方 向に 突 設 されて 開口 10 を 閉 鎖 自在 な 左 右 一 対 の 原 体 31 と を 僻 え て いる。

32 A 、32 B は本体 3 の後部に配設された工程加工のために入出庫するコンペヤ、33 は工程内拠送ロボットである。

.次に上記実施例の作用を説明する。

荷受台 24 a に荷 8 を様載した自走台車 24 がレール装置 23 に案内されて搬送経路 21を走行し、ステーション 26 に停止される。本体 3 内では、出運用機出装置 9 B が駆動されて出庫用棚 5 B の荷 8 が出庫用コンベヤ 9 B の出庫位置(イ)に順次搬出され、また出庫用コンベヤ 6 B が 1 ストロークずつ間欠運転されて矢印 A 方向に沿って出庫側 スト

明する。

連続入庫する場合には、荷捌きコンベヤ6Cおよび入庫コンベヤ6Aを同期駆動し、自走台車24で運ばれてくる荷8を移載装置22を介して順次荷捌きコンベヤ6Cの荷捌き位置(二)に移載し、そして入庫側ストレージ位置(ホ)(へ)から入庫位置(ト)に送る。同時に、入庫用搬入装置9Aを駆動して入庫位置(ト)の荷8を入庫用棚5Aに搬入する。

連続出庫する場合は、出庫用コンベヤ6Bおよび荷捌きコンベヤ6Cを同期駆動し、出庫用機出装置9Bにより出庫位置(イ)に搬入された荷8を出庫側ストレージ位置(ロ)(ハ)を介して荷捌き位置(二)に移送し、移収装置27により順次荷8をステーション26位置の自走台車24の荷受台24aに移載する。同時に、出庫用機出装置9Bを駆動して出庫用機5Bから入庫位置(イ)に荷8を連続して補充する。

前記入庫および出座の連続作業では、少なくと も入出庫コンベヤ6A, 6Bのストレージ数の荷 8 を拠入搬出装置9A,9Bの作業時間に関係なく、連続して入出座することができる。

発明の効果

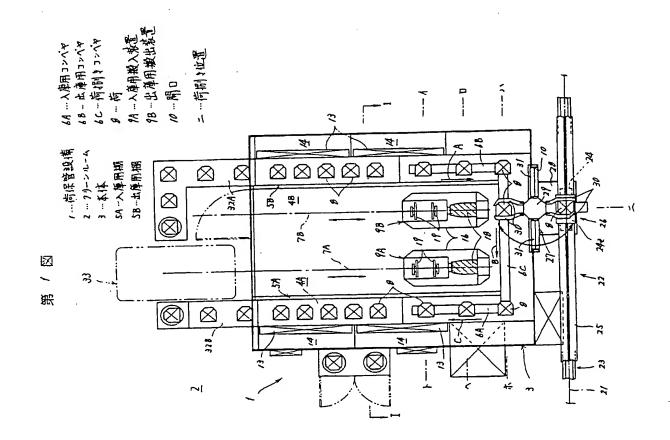
以上に述べたごとく本発明によれば、荷保管装 置の荷捌き位置に荷捌きコンペヤを設けるととも に、この荷捌きコンペヤに対して荷を受波しする 入庫用コンペヤおよび出庫用コンペヤを設け、入 車用コンベヤから棚に荷を搬入する入庫用搬入装 似と、棚から出庫用コンベヤに荷を搬出する出庫 用撤出装履を設けたので、連続した搬入出作業に 要する待ち時間を、入邱用搬入装置または出庫用 搬出装匠の入出産作業の1サイクルに必要な時間 とすることができ、従来に比べて待ち時間を半減 できる。さらに、入庫用コンペヤおよび出摩用コ ンベヤにストレージできる分だけ、荷を連続して 入庫および出庫することができ、自走台車がステ ーションに集中した時に容易に対応できる。した がって、通常時の入出庫処理能力を大幅に向上で き、しかも集中した入庫や出庫に対しても容易に 対応できて効率のよい入出庫作業が行える。

4. 図面の簡単な説明

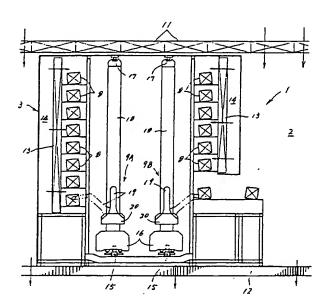
図面は本発明の一実施例を示し、第1図は荷保 管装置の平面断面図、第2回は第1図に示す」-1 断面図である。

(イ) …出庫位置、(ロ)(ハ)…出庫側ストレージ位置、(ニ)…荷捌き位置、(ホ)(へ)…入庫側ストレージ位置、(ト)…入庫位置、1… 荷保管設備、2 … クリーンルーム、3 …本体、5 A …入庫用側、5 B …出庫用框、6 A …入庫用コンペヤ、6 B …出庫用コンペヤ、6 C …荷捌きコンペヤ、8 …荷、9 A …入庫用拠入装置、9 B …出庫用搬出装置、10 …開口、21 …拠送経路、22 … 荷拠送装置。24 … 自走台車、26 … ステーション、27 …移載装置。

代理人 森 本 義 弘



第 2 図



```
EPODOC / EPO
                JP3147620 A 19910624
PN
                1991-06-24
PD
                JP19890286761 19891101
PR
                1989-11-01
OPD
                LOAD HANDLING DEVICE IN CLEAN ROOM
ΤI
                HAYASHI TAKEHIDE
IN
                DAIFUKU KK
PA
                B61B13/00; B65G1/02; B65G1/04; B65G49/00; F24F7/06
IC
- PAJ / JPO
                JP3147620 A 19910624
PN
                1991-06-24
PD
                JP19890286761 19891101
AΡ
               HAYASHI TAKEHIDE
IN
               DAIFUKU CO LTD
PA
                LOAD HANDLING DEVICE IN CLEAN ROOM
TI
                PURPOSE: To improve work efficiency in a load handling device
AB
in clean room for semiconductors and so on by enabling running of
a mobile truck along the outside of a box shaped storage facility
having a conveyor for storing/ shipping, a sorting conveyor and
carrying device for storing/shipping and by providing a
delivering means of a load to the truck on the side of the
facility.
        CONSTITUTION: A load 8 is mounted on a load receiving table 24a,
and it runs on a conveying path 21 by a rail device 23 and stops
at a station 25. In the meantime, the load 8 on a shipping shelf
5B is taken out by a carrying device for shipping 9B in a body 3
and conveyed in the arrow A direction by a conveyor 6B for
shipping one after another. Also, the load 8 is moved in the
arrow B direction by a sorting conveyor 6C to be positioned on
the sorting position d. Then, each of the loads 8 on a truck 24
and the sorting conveyor 6C is held and rotated by 180 deg. Cby a
transfer device 27 to exchange positions of the loads 8. And
storing by a storing conveyor 6A and transfer by the truck 24 are
carried out respectively. By this constitution, the efficiency
```

B65G49/00 ;B61B13/00 ;B65G1/02 ;B65G1/04 ;F24F7/06

can be improved.